

5月26日 **新しき頂点へ  
富岡製糸場で「叡王戦」開催**



第3期叡王戦が富岡製糸場の首長館で開催されました。対局は金井恒太さん（六段、写真右）と高見泰地さん（六段）による決勝七番勝負の第4局。3連勝中だった高見泰地さんが第4局を見事制し、「叡王」の称号を獲得しました。



市役所議会棟では糸谷哲郎さん（八段）と安食総子さん（女流初段）による「大盤解説会」を開催。



塚田恵梨花さん（女流1級）とインタビューを受ける市長



富岡シルクブランド協議会が行っている繭の荷受けがJA甘楽富岡営農センターで行われました。市内13戸の農家、2団体、2企業が春繭を出荷。「ぐんま200」「ぐんま細」「ぐんま黄金」の3種類が運び込まれ、薄皮や汚れなどがあある繭が取り除かれた後、計量されて次々と袋詰めされていき、4日間出荷された合計数量は2,554キログラムでした。

6月14日～  
16日・18日

**春繭の荷受けを実施  
市内農家らが出荷**

あさって  
6月12日 **明後日朝顔プロジェクト  
富岡製糸場で苗植え**

全国各地で取り組みが行われている朝顔の育成を通して人と地域をつなげる「明後日朝顔プロジェクト」の苗植えが富岡製糸場で行われました。富岡ひばりこども園の園児がポットで育った苗をプランターに植え替え、首長館の南側に設置しました。朝顔が開花したら写生会を行い、秋には種を収穫します。



5月31日

**「住みたいまちナンバーワン富岡」  
榎本市長が所信表明**

6月市議会定例会で榎本市長が所信表明を行いました。市長は、幅広い年代による、まちづくりへの参加を広げ、多彩な市民の力を市政に活かすことにより、市民の皆さんとともに、「住みたいまちナンバーワン富岡」の実現に向け、その歩みを確実に前へ進めたいとし、マニフェストに掲げた「六つの公約と三つの施策」に重点を置き、健康で生き生きと暮らせる活力ある「ひとときわ輝くまち富岡」の実現を目指すことが、私の使命であると述べました。



**6つの公約**

1. 市民の安全安心を守り抜く取り組み
2. 道の駅整備の見直しと中心市街地整備の検証と活用
3. 仮称・総合福祉センターの早期設置
4. 情報公開の徹底
5. 富岡製糸場の運営管理コストの見直し
6. 若者世代への支援充実

**3つの施策**

1. まちの魅力・財産のフル活用
2. 富岡ブランドのトップセールス
3. ひとときわ輝くまち富岡の実現

所信表明（全文）を市ホームページに掲載しています



5月27日

**大地震と大型台風接近を想定  
富岡市総合防災訓練**



46団体が訓練に参加（メイン会場）

市総合防災訓練が行われました。この日、市内全域に設けられた避難場所は、学校や公民館など24カ所。参加者の総数は、1万6,434人でした。メイン会場となった丹生小校庭では、各種訓練や防災関連の展示・紹介が行われました。また、各地区の避難場所では、組長などを中心に「小あつまり」をつくり、隣近所の安否を確認し合いながら避難する訓練や水消火器を使った消火訓練を行いました。

**訓練想定**

- ▷ 震度7の非常に強い地震が発生し、家屋の倒壊、火災の発生、ライフラインの途絶など甚大な被害が発生した。
- ▷ 群馬県南部に非常に大型の台風が接近・通過。市内でも大きな浸水被害、土砂災害が発生した。



救護所開設訓練、トリアージ訓練、負傷者搬送訓練などを実施。※トリアージとは、治療や搬送の優先順位を決めることです。



消防放水訓練